

## 2013年通常総会および第40年会プログラム&参加募集

日 時：2013年5月16日（木）、17日（金）

場 所：京都テルサ 東館2階 セミナー室2・3（〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 新町通九条下る）

TEL:075-692-3400 <http://www.kyoto-terra.or.jp/access.html>

参加費：正会員・講演者・講演連名者 5,000円、 学生 2,500円、 非会員 7,000円

※当日申込は各1,000円増しです。

日本レオロジー学会設立40周年記念祝賀会：レストラン「朱雀」（京都テルサ東館1階）

祝賀会参加費：5,000円 ※当日申込は6,000円です。

申込方法：事前参加申込は5月8日（水）までです。以降は当日お申込みください。

参加費、祝賀会参加費のお支払いは、銀行振込（三菱東京UFJ銀行 出町支店 普通4192464 一般社団法人日本レオロジー学会）、または郵便振込（01040-6-17564 一般社団法人日本レオロジー学会）でお願いします。

問合先：一般社団法人 日本レオロジー学会事務局

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93 京都リサーチパーク（KRP）6号館3F

TEL: 075-315-8687, FAX: 075-315-8688, E-mail: office@srj.or.jp

ポスター発表：ポスターセッションは初日（5月16日）の午前9:30～12:00です。ポスターは9:20までに掲示し、セッション終了後12:10までに撤去して下さい。ただし、BP賞に応募しない方の発表時間は、9:30～11:30とします。ポスターセッションの会場は9:00から入場できます。ポスター1件あたりのパネルのスペースは幅90cm、高さ180cmです。ポスター番号はパネルに表示いたしますので、該当場所に貼付（会場に画鋲を準備いたします）して下さい。

プログラム：

	午 前	午 後		
5月16日 (木)	9:30～12:00 ポスターセッション	13:20～14:20 学会賞等授与式・総会	14:30～17:05 受賞講演	17:35～19:00 40周年 記念祝賀会
5月17日 (金)	9:00～12:00 研究発表	13:00～17:10 国際シンポジウム		

5月16日（木）

ポスターセッション（BP賞応募者 9:30～12:00、非応募者 9:30～11:30）

※P\_\_ はBP賞応募番号

- P01. 合成高分子表面の力学不安定性が細胞接着特性に与える影響  
(九大院工) 下村信一朗, 大田敏之, 松野寿生, ○田中敬二
- P02. シンジオタクチックポリスチレンδ相中における極性分子の誘電緩和挙動  
(阪大院理) ○小林秀雄, 浦川 理, 井上正志, 金子文俊
- P03. 高純度おたまじゃくし型高分子の粘弾性  
(名大院工, \*九大先導研) ○土肥侑也, 高野敦志, 高橋良彰\*, 松下裕秀
- P04. 高分子発泡体の圧縮解放に伴う力学挙動とX線CTによる構造解析  
(京工織大院工, \*京大院工) ○山下 潤, 小来田知里, 西川幸弘, 高橋雅興, 大嶋正裕\*
- P05. 表面溶媒展開法によるスーパーエンジニアリングプラスチック多孔質膜の創製  
(福岡大工) ○中野涼子, 関口博史, 八尾 滋
- P06. モデルブロック共重合体を用いた熱可塑性エラストマー粘弾性の評価  
(名大院工, \*九大先導研) ○宮瀬晴子, 土肥侑也, 高野敦志, 松下裕秀, 高橋良彰\*
- P07. 熱処理および歪み処理がポリスチレン・フィルムのDSCカーブに与える影響  
(福井大工) ○奥屋裕太郎, 坂本宜紀, 田中 穰

- P08. くし型ポリマーのガラス転移に現われる指数型のエンタルピー緩和  
(福井大工) ○田中 穰, 奥屋裕太郎, 坂本宜紀
- P09. 種々の条件におけるキサンタンの変性・再性による増粘効果  
(静岡大院工) ○杉浦史忠, 松田靖弘, 田坂 茂
- P10. ポリスチレンの表面力学特性制御に基づく細胞接着パターンニング  
(九大院工, \*東京応化工業) ○小森浩貴, 松野寿生, 木下洋平\*, 藤村悟史\*, 田中敬二
- P11. 押出フィルムの誘導期を考慮した相対結晶化度分布予測モデルの構築  
(三井化学) ○奥村浩士, 伊崎健晴
- P12. コレステリック液晶ゲルの電場応答挙動  
(京大院工) ○淵上雄太, 浦山健治, 瀧川敏算
- P13. ヒドロキシプロピルセルロース/カーボンナノファイバー複合系のレオロジー挙動  
(京工織大院工) ○関 尚史, 田中雷太, 森本 賢, 田中克史, 小林治樹, 秋山隆一
- P14. ナノ粒子分散系エレクトロレオロジー流体の微細構造と流動に与える分散媒及び粒子濃度の効果  
(京工織大院工, \*東北大流研) ○ロブソン星夜, 中野 渉, 田中克史, 小林治樹, 秋山隆一, 中野政身\*, 戸塚 厚\*
- P15. 塩添加によるナノシリカ分散系の性能向上  
(千葉大院工) ○廣瀬裕二, 大坪泰文
- P16. 高分子電解質ゲルの二軸伸長による誘起膨潤と応力緩和  
(京大院工) ○垣見直毅, 浦山健治, 瀧川敏算
- P17. Polypropylene (PP)/Glass fiber (GF) コンポジット射出成形品における繊維間キャビテーションの研究  
(京工織大院) ○三嶋良輔, 堀川慶多, 西川幸宏, 高橋雅興
- P18. PS/MWNT コンポジットの構造・導電性・粘弾性に及ぼす混練プロセスの影響  
(京工織大院工) ○芦田晴久, 平田順也, 西川宏幸, 高橋雅興
- P19. 末端会合型高分子のレオロジー特性  
(阪大院理) ○溝畑 賢, 浦川 理, 井上正志
- P20. キチン・キトサン濃厚溶液の粘弾性  
(京大院工) ○浦林裕平, 堀中順一, 瀧川敏算, 大前 仁
- P21. 高分子量ポリエチレンの応力緩和挙動  
(京大院工, \*細川洋行) ○壁谷拓海, 堀中順一, 瀧川敏算, 吉川克行\*
- P22. ソフトゲル微粒子ペーストの降伏挙動  
(京大院工, \*信大繊維, \*\*信大繊維・信大国際) ○ソウシン, 佐伯 卓, 浦山健治, 瀧川敏算, 村井将紀\*, 小林勇志\*, 鈴木大介\*
- P23. DNA ハイドロゲルのレオロジー挙動  
(京大化研, \*京大薬研) ○川崎洋志, 渡辺 宏, 梅木佑夏\*, 西川元也\*
- P24. ひも状ミセル水溶液におけるシアバンド形成と応力変動現象  
(長岡技科大院) ○伊藤雅利, 高橋 勉, 藤井修治
- P25. 屈曲性高分子のセグメント緩和  
(阪大院理) ○貝賀緒臣, 浦川 理, 三輪洋平, 井上正志
- P26. 連鎖分布の異なるビニルアルコール-酢酸ビニル共重合体の構造と物性  
(阪大院理) ○田坂 駿, 浦川 理, 井上正志
- P27. 大変形を受けるガラス状エポキシネットワークの過渡的粘弾性  
(阪市立大院) ○吉岡真弥, 増田竜輝
- P28. 尿素基含量の異なるポリウレアの分子間水素結合とレオロジー特性  
(阪大院理) ○荻原誉之, 浦川理, 井上正志
- P29. アイソタクチックポリプロピレンの界面分子鎖凝集状態と環境応答性  
(九大院工) ○山本健太郎, 田中敬二
- P30. 流動光学的手法を用いた高分子化イオン液体の粘弾性精密解析—塩添加の効果—  
(阪大院理) ○松本 篤, 井上正志
- P31. マイクロビーム小角 X 線散乱測定に基づく高分子材料の繰り返し変形下における変形挙動解析

- (長崎大院工) ○小椎尾 謙、小松拓也、野崎修平、山田悠太、本九町 卓、吉永耕二
- P32. 斜入光強度法による流動複屈折測定装置の試作  
(阪大院理) ○大場矢登、井上正志
- P33. 食品添加物系非ニュートン粘度標準物質の開発について  
(産総研) ○菜嶋健司、山本泰之、藤田佳孝
- P34. 側鎖結晶性ブロック共重合体を用いた Li イオン移動の温度制御機能  
(福岡大工) ○佐野祐介、八尾 滋、関口博史
- P35. 超分子ゲルの不均一性とゾルーゲル転移の可逆性  
(九大院工、<sup>1</sup>九大院新領域、<sup>2</sup>日産化学) ○松本裕治、春藤淳臣、松本圭吾<sup>1,2</sup>、大野正司<sup>2</sup>、宮地克明<sup>2</sup>、後藤雅宏、田中敬二
- P36. 界面活性剤水溶液の乱流抑制効果の二次元乱流における解析  
(神大院工、\*神大自科) ○久松史穂、日出間るり\*、鈴木 洋、菰田悦之
- P37. 急縮小流路を用いた高分子低粘度溶液の伸長粘度測定  
(神大院工、\*神大自科) ○白木能仁、日出間るり\*、鈴木 洋、菰田悦之
- P38. 界面活性剤を添加した潜熱輸送スラリーの流動・伝熱特性における管径効果  
(神大院工、\*神大自科) ○田中孝二、田野拓也、鈴木 洋、日出間るり\*、菰田悦之
- P39. EMS を用いた低粘度域・広帯域レオロジー計測法の構築  
(東大生研) ○松浦有祐、平野太一、酒井啓司
- P40. 微小孔を通過する希薄高分子水溶液の流動特性に対するナノバブル混合の効果  
(新潟大工、\*TECH Corporation) ○牛田晃臣、長谷川富市、鳴海敬倫、中島俊之\*
- P41. 超音波ドップラー法を利用した粘度分布計測  
(北大院工) ○白鳥貴久、大石義彦、田坂裕司、村井祐一
- P42. ディスク EMS システムによる真のゲル化点評価  
(東大生研) ○平野太一、酒井啓司
- P43. 表面微細加工した高分子基板上への疎水性超薄膜層形成と表面特性制御  
(<sup>1</sup>九大院工、<sup>2</sup>WPI-I2CNER、<sup>3</sup>九大先導研) ○篠原貴道<sup>1,2</sup>、石毛亮平<sup>3</sup>、檜垣勇次<sup>1,2,3</sup>、高原 淳<sup>1,2,3</sup>
- P44. 中性子反射率測定を用いた重水素化ポリスチレン/ポリスチレンブラシ薄膜界面の分子鎖熱運動性評価  
(<sup>1</sup>九大院工、<sup>2</sup> KEK、<sup>3</sup> JST, ERATO、<sup>4</sup>九大先導研) ○有田 寛<sup>1</sup>、山田悟史<sup>2</sup>、小林元康<sup>2,4</sup>、陣内浩司<sup>2,4</sup>、高原 淳<sup>1,2,4</sup>

## 受賞講演

- 14:30 ~ 15:20 司会 田中敬二 (九大院工)
- A1. ソフトマテリアル界面のダイナミクスと力学的性質に関する研究  
(九大先導研) 高原 淳
- 15:20 ~ 15:55 司会 鳴海敬倫 (新潟大工)
- A2. 粘弾性流体の流動と抵抗低減  
(名工大) 玉野真司
- 15:55 ~ 16:30 司会 増淵雄一 (京大化研)
- A3. 絡み合い高分子の分子動力的シミュレーションによる研究  
(山大院理) Sathish Kumar Sukumaran
- 16:30 ~ 17:05 司会 鈴木 洋 (神戸大工)
- A4. 複雑流体の流れについての理論的研究：分散系、溶融混練、界面レオロジー  
(九大院工) 名嘉山祥也

5月17日(金)

研究発表(1件あたり発表15分, 質疑応答5分)

9:00 ~ 10:00 座長 野呂篤史(名大院工)

01. Tetra-PEG gel を用いたスーパーコイル網目構造の力学特性の解析  
(東大院工) ○片島拓弥, 鄭 雄一, 酒井崇匡
02. X線光子相関分光法による高分子ブラシ修飾微粒子の非ブラウン運動の観測  
(JST, ERATO, 理研, \*理研) ○星野大樹, 村上大樹, 田中義人\*, 高田昌樹\*, 陣内浩司, 高原 淳
03. 超分子ゲルの再形成過程におけるメゾスコピック不均一性  
(九大院工, <sup>1</sup>九大院統合新領域, <sup>2</sup>日産化学)  
○春藤淳臣, David P. Penaloza Jr., 松本圭吾<sup>1,2</sup>, 大野正司<sup>2</sup>, 宮地克明<sup>2</sup>, 後藤雅宏, 田中敬二

10:00 ~ 11:00 座長 田中克史(京工織大院工)

04. ラメラ晶中の非晶領域における高分子鎖の統計の自己無撞着場計算  
(金大理工) ○畝山多加志, 新田晃平
05. 相溶高分子ブレンドにおける絡み合いの PPA による解析  
(山大院理) ○滝本淳一, Sathish K. Sukumaran, 鈴木悠太
06. 新型粘度計 EMR システムを用いた超低粘性液体の高精度測定  
(東京電大, \*東大生研) ○細田真妃子, 酒井啓司\*

11:00 ~ 12:00 座長 畝山多加志(金大理工)

07. 配位結合性超分子イオンゲルの温度応答特性に及ぼす成分ポリマー中の配位子数の影響  
(名大院工) ○野呂篤史, 松島 智, 賀 旭東, 林 幹大, 松下裕秀
08. 溶媒との複合体結晶を用いたゲルの作製条件  
(静岡大院工) ○松田靖弘, 深津彰伸, 田坂 茂
09. 酸化チタンナノ粒子分散系におけるエレクトロレオロジー効果と微細構造  
(京工織大院工) ○田中克史, 福井隆一, 比良臣伸, ロブソン 星夜, 小林治樹, 秋山隆一

国際シンポジウム

SRJ's 40th Anniversary International Symposium:  
"Progress and Perspectives in Rheology"

13:00 ~ 13:10 Opening Address: President of SRJ

13:10 ~ 13:55 Chairperson: Toshihisa Kajiwara, Kyushu University

1. "A new paradigm of materials processing: revisited."

Prof. Kyung Hyun Ahn, Souel National University, Korea

13:55 ~ 14:40 Chairperson: Toshiyuki Shikata, Tokyo University of Agriculture and Technology

2. "Concentration Dependent Dynamics of Semidilute DNA Solutions"

Prof. Ravi P. Jagadeeshan, Monash University, Australia

14:40 ~ 15:25 Chairperson: Kenji Urayama, Kyoto Institute of Technology

3. "Metastable states and rheological transitions in soft colloids"

Prof. Dimitris Vlassopoulos, FORTH and University of Crete, Greece

15 : 35 ~ 16 : 20 Chairperson: Yoshiaki Takahashi, Kyushu University

4. "Linear Viscoelasticity of Filled Polymer Melts"

Prof. Qiang Zheng, Guizhou University, China

16 : 20 ~ 17 : 05 Chairperson: Hiroshi Watanabe, Kyoto University

5. "Linear Viscoelasticity of Associating Ionomers"

Prof. Ralph H. Colby, Pennsylvania State University, USA

17 : 05 ~ 17 : 10 Closing Remarks: Vice President of SRJ